

「学びのメカニズム」から発想する 授業アプローチ

2023年5月27日
株式会社エイチ・アール・ディー研究所



Slide 1

HRD Institute Co.,Ltd. © All Rights Reserved.

HRD
INSTITUTE

はじめに

- 普段の授業での工夫やアプローチについて・・・

うまくいっている	何かヒントが欲しい

HRD
INSTITUTE

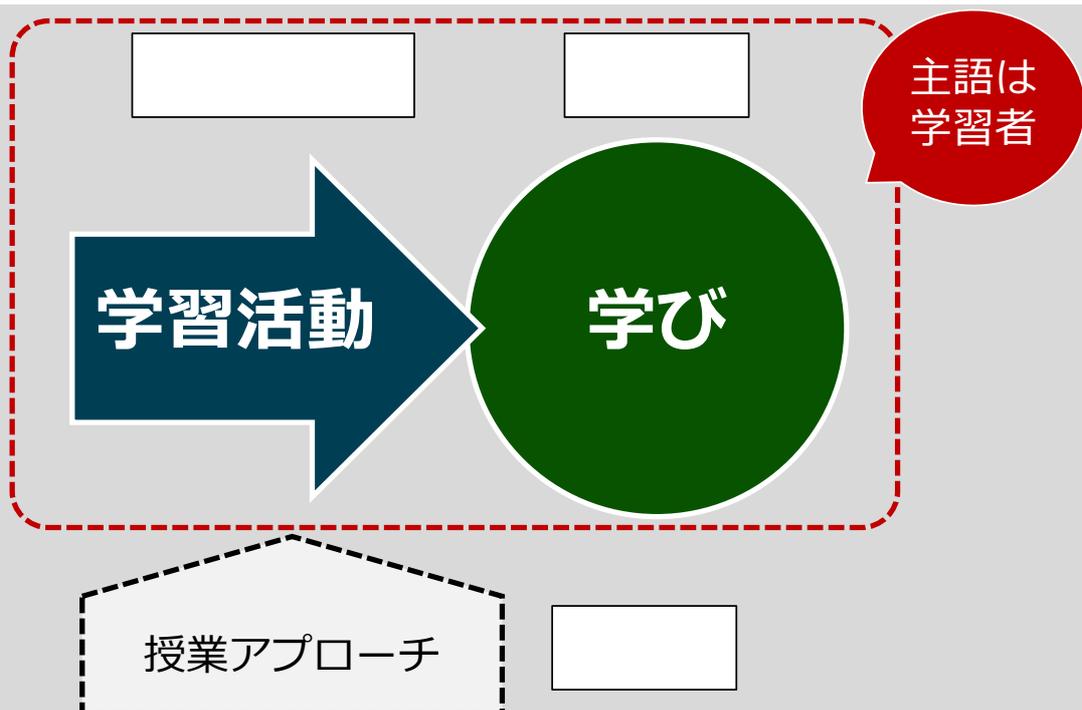
HRD Institute Co.,Ltd. © All Rights Reserved.

Slide 2

HRD研究所の「研究」領域

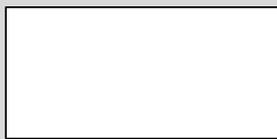
- 高等専門学校における“学び”／“学ばせ方”をID基礎理論に基づき整理
 - 『イノベーション指向技術者育成のためのアクティブラーニング活用に関する調査』
 - 『教員スキルとFD研修の体系化整備』
- ATD-Japan HPI委員会メンバーとして活動
 - 台北での国際カンファレンスで、日本の営業育成事例をもとにファシリテーション
- 様々なプロフェッショナルとコラボレーションして書籍を上梓
 - 『プロフェッショナル・トレーナーへの道』（日経BP）
 - 『部下を育てるPDCA』シリーズ（同文館出版）
 - 『56の質問カードで身につくプロの課題解決力』（かんき出版）
 - 『「問う力」が最強の思考ツールである』（フォレスト出版）
 - 『本気で取り組むSDGs経営スタートガイド』（WAVE出版）

授業アプローチと学び - ゴールベーストの考え方



「授業改善の視点」を因数分解する

主体的・対話的で深い学び



3種類の主体的な学び

- 学習テーマに を結びつけて興味を持つ
→ **学習前の** 主体的な学び
- 学習内容を と結びつけて理解する
→ **学習中の** 主体的な学び
- 習得したことを に適用する
→ **学習後の** 主体的な学び

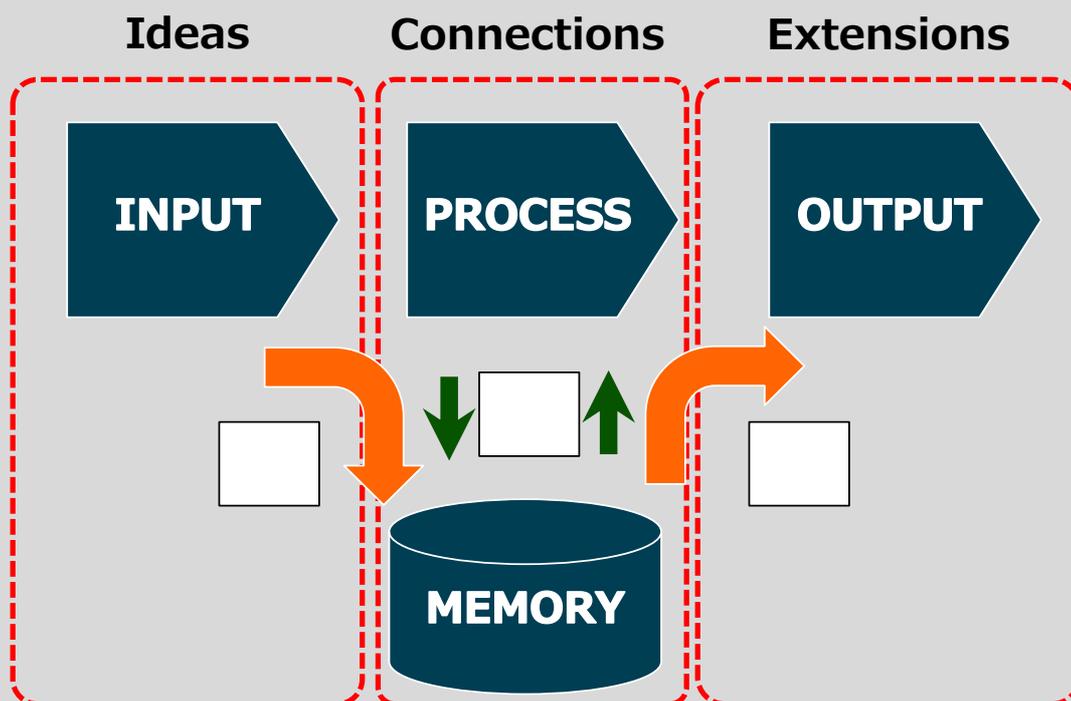
学びの深さ - ブルームの教育目標のタクソノミー (改訂版)

Bloom's (Revised) Taxonomy

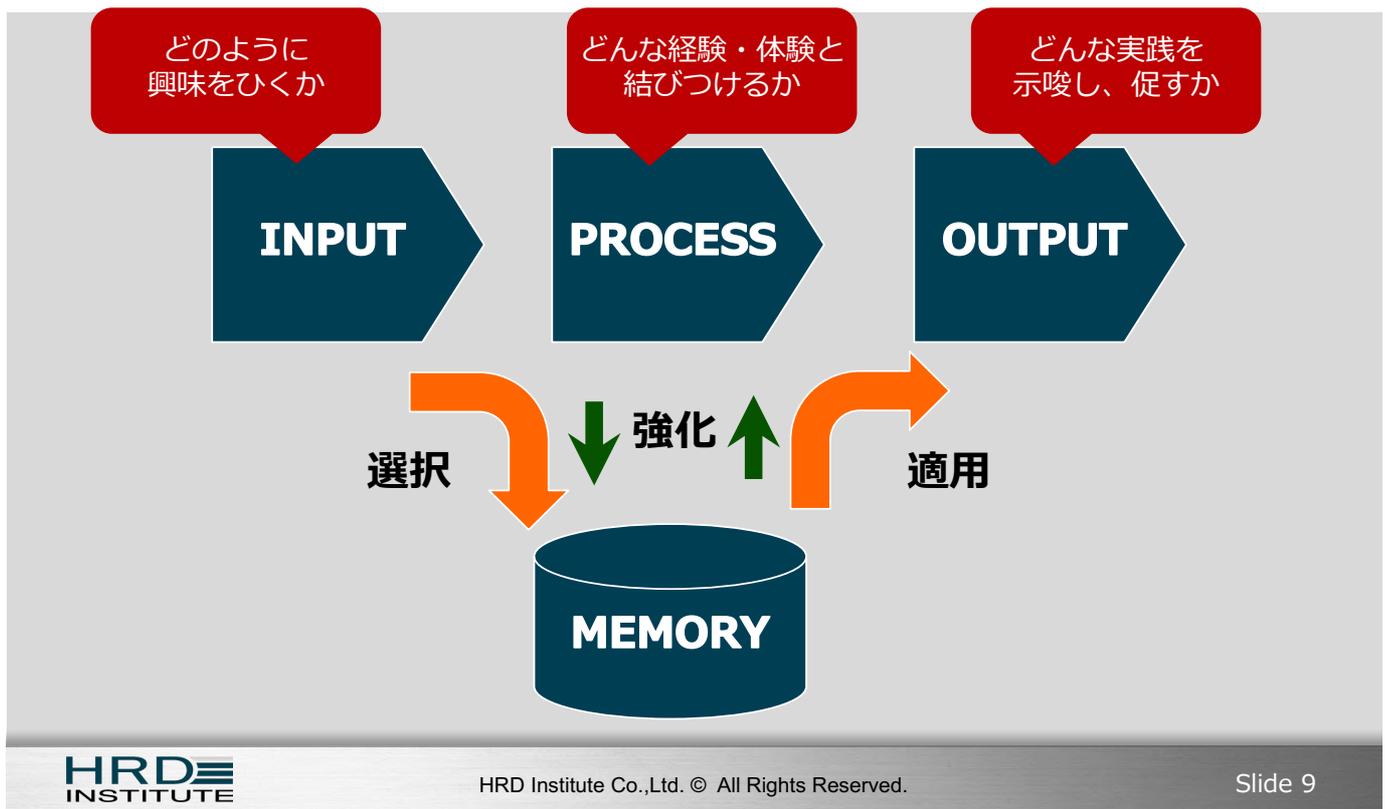
- | Original 初版 | Revised 改訂版 |
|--------------------|--------------------|
| • Knowledge 知識 | • Remembering 記憶 |
| • Comprehension 理解 | • Understanding 理解 |
| • Application 適用 | • Applying 適用 |
| • Analysis 分析 | • Analyzing 分析 |
| • Synthesis 統合 | • Evaluating 評価 |
| • Evaluation 評価 | • Creating 創造 |

学びのメカニズム

Sue Young "The ICE Approach to Teaching, Learning & Assessment"



学びのメカニズムと授業アプローチの工夫



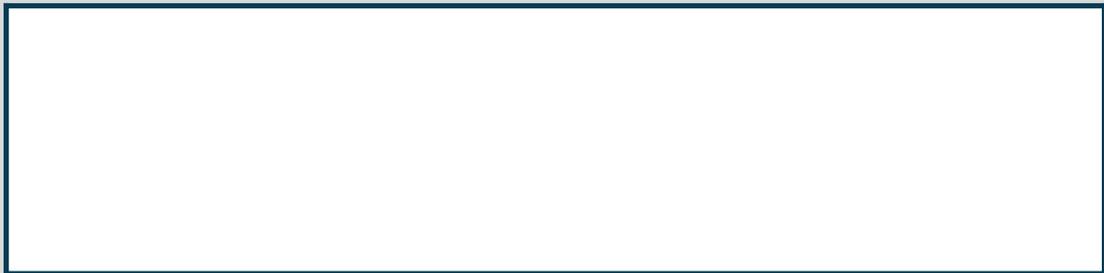
ガニエの9つの教授事象

Gagne's "Nine events of Instruction"

1. **Gaining and controlling attention.** 学習者の注意をひく
2. **Informing the learner of expected outcomes.** 期待される（学習）目標を伝える
3. **Stimulating recall of relevant capabilities.** 学習者が以前の学習を思い出せるよう、刺激する
4. **Presenting the stimuli inherent to the learning task.** （新たな）学習内容の手がかりや関連事項を提示する
5. **Offering guidance for learning.** （新たな）学習への道筋をつける
6. **Providing feedback.** （学習の結果や方向性について）フィードバックする
7. **Appraising performance.** 達成度を評価する
8. **Making provisions for transferability.** 学習内容を幅広く応用できるように、事例を示す
9. **Insuring retention.** 学習内容をより定着させるために、実践や能力活用のための場を準備する

授業アプローチの整理と共有

- あなたの授業の中で・・・
 - すでに行っているのは、ICEのどんな工夫に紐づきますか？
 - これから取り入れることができそうなものは、ICEのどんな工夫のものですか？



興味をひくための2択・3択の問い

- 「貧困ライン以下の生活」をする人々は・・・

1

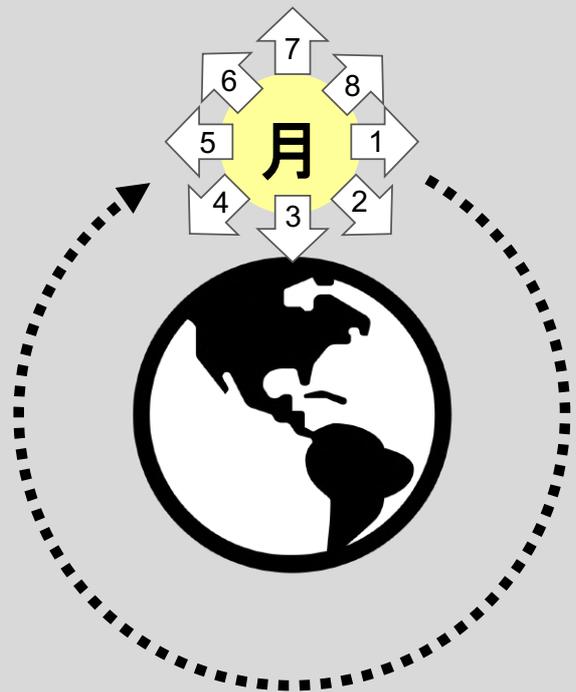
貧困を
なくそう

日本の人口の

0.5倍 | 5倍 | 50倍

経験・体験と結びつけて考えさせる問い

- 月が点線矢印方向に地球を回っている時、1～8のうち、どの力が働いていますか？（複数選択可）



実践を示唆する演習や問い

- 自分が活用していることをイメージさせる
 - 仮定法過去を習った後で・・・
相手が「〇〇だったらよかったのに！」と心から思っていることを英文で作ってあげてください。
作ってもらった英文を実感を込めて口に出してみましょう。
- 社会で活用されている様子をイメージさせる
 - 三角関数を使った「回転座標変換」を習った後で・・・
コンピューター内部では3次元で計算していて、人に見せるときに2次元で表現している身近なものには、何がありますか？

授業の内容が役に立つとき（適用できる場面）

- あなたの授業のどんな内容が、どんなときに役に立ちますか？

内容	役に立つとき（適用場面）

Think-Pair-Share とその効果例



- 建設的相互作用
 - よりわからない人からの“疑問視”から生まれる深い学び
「なんでそうなるの？ わからない！」を生み、大切にする

Think-Pair-Share での問い

シェイクスピアの「ロミオとジュリエット」のあらすじ：

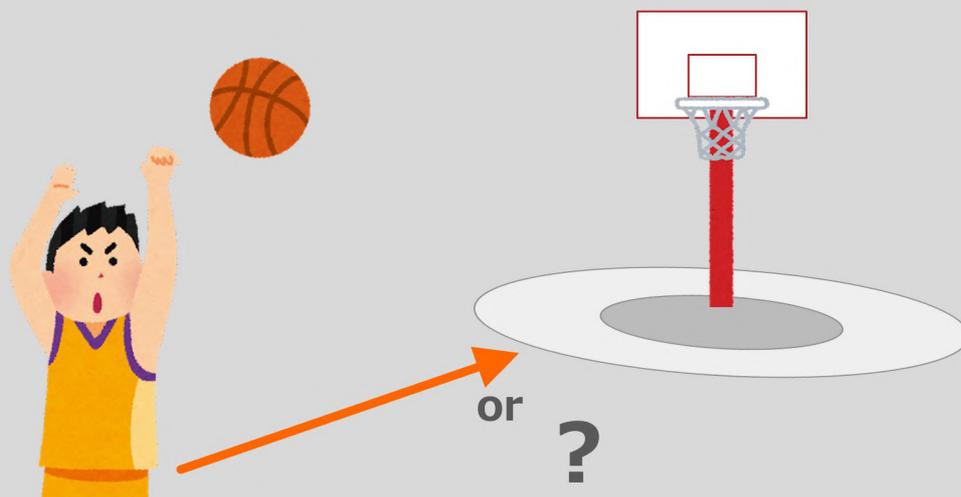
ロミオとジュリエットはある舞踏会で知り合い、すぐに恋に落ちます。しかしほどなくして、実はお互いの家同士が対立していることが分かり、それが理由で、この恋はとても困難なものになっていくのでした・・・。

- 上記の情報をすでに知っている生徒に対して、（あなたの科目で）Think-Pair-Share のワークにふさわしい問いはどのようなものでしょうか？

グループ／ペアワークの問いと思考

さまざまな問いによって

答えの思考の**領域**、**方向**、**深さ**を変えることができる



思考コード（首都圏模試センター）と問い

記憶の確認

- **知識・理解 × 単純**（見る／聞くをそのまま記憶）

関ヶ原の戦いはなぜ起きたと言われていませんか？

学習後の
概念の整理

- **応用・論理 × 複雑**（システムやメカニズムを理解）

関ヶ原の戦いと応仁の乱の似ている／異なるのはそれぞれ
どんな点ですか？

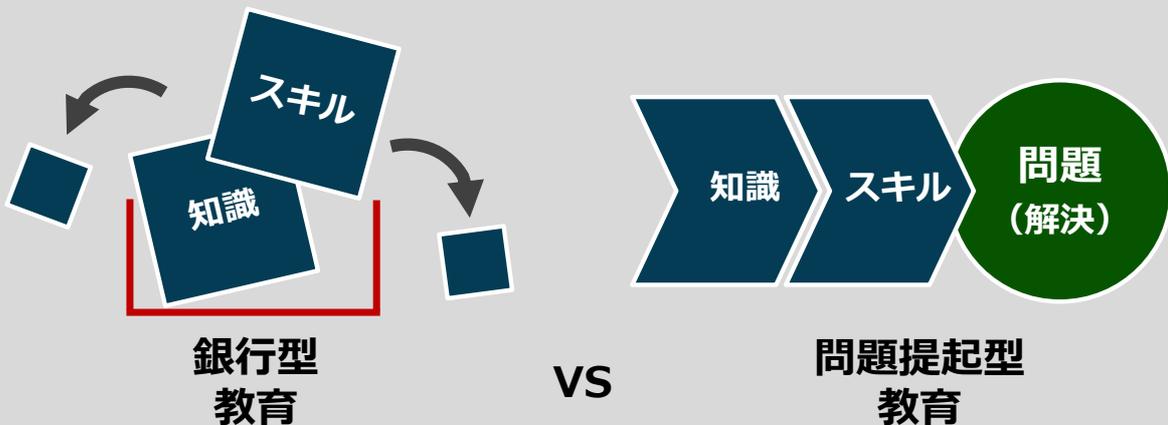
- **批判・創造 × 変容**（クリティカルで創造的）

応仁の乱を史実として知っているあなたが豊臣側だったとして、
その学びをもとにどんな進言を豊臣側にしたいですか？

未来的な
適用や創造

生きる力とは - 銀行型教育と問題提起型教育

- P. フレイレ「被抑圧者の教育学」 ("Pedagogy of the Oppressed")



~~主体的な学びをしない生徒~~がいる

主体的な学びを奪う授業がある

整理できたこと／これから取り入れること

- 多くのものを持ち帰れるよう、メモしておきましょう

整理できたこと	これから取り入れること

問いづくりの練習

最強の思考ツールである「問う力」が

「正解のない問題」を解決するのに必要なのは「答え」ではなく「問い」である

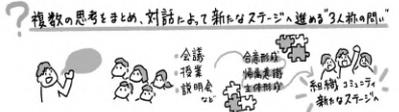
ワークショップ、授業、会議、プレゼン、セールス、商談、ミーティング etc.

3万人以上が実践する「問う力」の作り方

成果は「問い」の作り方次第で決まる!

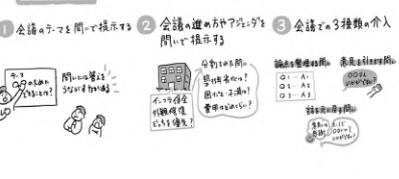


第3章 3人称の問いー複数人の思考をまとめる



3人称の問いづくりー練習のステップ

- 1 全体の問い
- 2 分割の問い
- 3 介入の問い



学びの場

- 1 中心となる問いとゴールとなる問い
- 2 思考ツールとしての“中心の問い”
- 3 ゴールとなる問いと学習目標/評価レベル
- 4 学習者の中の“答え”を引けず求めは“問い”
- 5 ゴールとなる問いと分割する

意見が出るとか、話し合いが盛り上がるとか、原因

介入の問いー機能していないか、観察士か

3人称の問いの活用

- ① 問いの作り方
- ② 問いの活用
- ③ 3人称の問いの活用

